

メイプル

(10月号 NO②)

令和3年10月15日
ニュージャーシー日本人学校
校長 菱沼省二

【校長より】

メイプル祭を終えて

①『未来の自分に励まされる』

私の知人のオペラ歌手は、東京で音楽を活用した「心理カウンセラー」をしています。下記の講話内容は、その方が私の所属していた中学校で、生徒に講演したものです。

何か悩んだり、すごく苦しくて何もできないと思ったりした時には、未来の成長した自分を想像してほしい。「未来の自分が、今の自分に何と声をかけるか」考えてみなさい。きっと頑張ろう、何かを試してみようとするエネルギーが、身体の中から湧いてくる。

この話を聞いた時、私は有名なアニメーション「ドラえもん」を思い出しました。ダメなところが多い「のび太」は、未来から来たドラえもんから励まされ、回り道をしながらではありますが、確実に成長して行きます。

今回、メイプル祭で中等部の生徒は、「未来」をテーマとして演劇を作成しました。初等部の児童は、SGDsの取組を中心の内容で、幸福な未来につながる演劇をしました。

コロナ禍の厳しい状況ではありますが、前向きに「未来を見据え、今を生きて行こうとする」彼らの意欲を感じさせる内容でした。彼らを見てみると、「きっとこの子供たちは、コロナの厳しい状況、海外での体験をもとに新しい世界・素敵な未来を作るはずだ」と思えてきました。



中等部演劇

②『音楽の力ってすごい』

今年度のメイプル祭では、2年ぶりに「音楽発表」を実施できました。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝しています。たくさん無理なお願いも寛容いただき、協力を得ていることを重々承知しています。本当にありがとうございます。

今回の演奏では、呼吸を含む楽器は差控えました。キーボード等の鍵盤楽器をフル回転で活用し、演奏しました。ここで発生した問題が、「キーボードには電源が必要だ」と言うことです。一般的に楽器演奏準備には、電気コードの準備はほとんど不要です。今回は配線準備がとても複雑となりました。その複雑な準備を見事にこなし、回を重ねるごとに準備時間を短縮しました。本演奏だけでなく、準備と片付けの重要性を学習したと思います。

「合唱」は、音楽の中でも私が一番好きなものです。全員が自分の役割（各パート）をしっかりと習得し、全力で歌う。自分勝手に歌うのではありません。他のパートを聞きながら、音楽としてのバランスやハーモニーを整える。不十分な点はあったかもしれませんが、3週間の短期間に、児童生徒たちは最善を尽くしました。最高の成果を上げたと確信しています。

来賓として参観いただいた、NJ学校運営委員長（若林氏）、副委員長（長島氏）からは、「感動しました」との熱い感想をいただきました。ありがとうございました。



初等部合唱

「私 上海に来た時」

上海日本人学校・中学1年女子（滞在期間約2年）

私 上海に来た時困ったで 言葉は話せんし通じへんし
来たばっかん時は、後悔したりして引きこもった

私 上海に来た時困ったで 道路は車優先で危険やし
道にはゴミがぎょうさん落ちてるし

私 上海来た時困ったで 学校の授業で一番嫌やったの 中国語
何か言ってもさっぱり分からん 分からへんから覚える気もなくした

私 上海来た時困ったで ここは海外やから転入生 帰国生が多いんや
だから仲のええ友達作っても いなくなる 気になる子がいても またいなくなる
出会いと別れの繰り返しばっかなんや 出会いは嬉しい だけど
別れは寂しいんよ 悲しいんよ だから 嫌いやった だから 好きになれんかった

だけど嫌いなことばっかやなかったで 上海のいいところはな
大人のほとんどは子供好きやねん みんな親切やねん

上海のいいところはな みんな優しいんや 学校の行事で現地校行った時も
みんなぎょうさんカードくれた こんなときなここは悪くないな思ったんよ
中国語覚える気になったんよ そしたら一気に目の前が広く感じたで

今 テレビつけると中国がどうかこうとか言ってんが
それでな 私も中国やだわーと思ったんよ
だけど 来てみると中国もいいところなんや
テレビが小難しゅう言うから印象悪く思えんや
テレビを頼るのもいいかもしれん
けどな 自分で行って体験するとテレビが嘘を言ってるよう感じる人が多いねん

これからもここで出会いや別れを繰り返す 出会いは嬉しいん だけど
別れは寂しいし悲しい この気持ちは変われへんよ

だけど 最初の頃と比べると ここを嫌いとは思わへんくなったよ
かわりに 大切になったで ここが
宝をくれたこの国が



※関西弁の表記に分かりにくさがある場合、お許しください。原文を尊重しました。

この詩の作者は他国(中国)の生徒であり、生活環境は米国とかなり違います。前半部分の否定的な内容が、後半には時間経過や体験を経ることで、前向きに変化することが素晴らしいと思います。

本校の児童生徒も、「出会いと別れ」を繰り返し体験しています。寂しさや辛さをその内側に秘めています。しかし、今の体験は必ず「将来の宝物」となります。実際に会うことは難しくても、本校で共に過ごした友達と、心はつながっている。真の友情が育っているのです。

最近数か月、**本校児童生徒会は、「お別れ集会」の改善に取り組んでいます。**寂しいお別れがたくさんあるけれど、別れの辛さや寂しさも、今後の生活の糧にしたい、去り行く友達に「頑張る力」をプレゼントしたいとの気持ちの表れだと思います。

※先日(10/12)のお別れ集会は多くの工夫がなされ、とても感動的なものとなりました。

【メイプル祭】

『最高の瞬間』

6年 宮崎紗椰

2021年10月2日、私にとって最後だったメイプル祭。私がNJ校で過ごした3年間で数少ない、3回できた行事だと思います。コロナウイルスでいろいろな行事が中止になっていく中、今年も実行できること、2年ぶりの音楽発表があることを知ったときはとても嬉しかったです。その中で、今回は久しぶりにできた2つの音楽発表に焦点を絞って書きます。

まずは合奏。私たち初等部は鬼滅の刃 主題歌「紅蓮華」を演奏しました。初め、全体練習をしたときは、みんなの息が合わず、服部先生がいないと成り立たない状態でした。私は木琴を担当していましたが、一度まわりのペースに呑まれてしまうと、指揮者に合わせるということがとても難しかったです。なので、本番のときも特に、指揮者に合わせるということ意識していました。メイプル祭前日に、とても上手く演奏できたのは、中等部の演奏を見て、一人ひとりがそれをより意識していたからだと思います。本番でも、初等部と指揮者の息はぴったりでした。前日の演奏に負けにくい上出来だったと思います。

そして、その次の合唱「エール!!」。本番は合奏からの良い流れを保つことができていると思います。指揮者はもともと私ではなく、演奏でもずっと遠い存在だと思っていました。なので、指揮者を頼まれ、引き受けたときも、それから合唱が終わったあとも、「大丈夫だったかな」という不安がありました。けれど、みんなと目が合うと「自分が引っ張っていい」という気持ちが高まり、最終的には「挑戦してみてもよかった」と思えました。また、服部先生から初等部の子どもたちが指揮を「良かった」「わかりやすかった」と言ってくれたことを聞き、本当に良かったです。中等部の音楽発表は、zoomだったので正直ほとんど聞こえませんが、前日に見せてもらったので、当日はもっと良いものだったのだと思います。

自分たちの出番は、練習のときは楽しみという気持ちでいっぱいでしたが、いざ舞台上に立ってみると、少し緊張しました。ですが、最初の開会式の劇で大きな拍手をもらったことで、緊張がほぐれ、楽しみながらも全力でできましたと思います。

今年のメイプル祭は、私にとって全てが最高のメイプル祭でした。それは、私がメイプル祭を通していろいろなことを乗り越えられたからです。来年、NJ校にはいませんが、日本に帰っても、この日のことを1mmも忘れずにいたいです。



【メイプル祭】

『メイプル祭が大好き』

9年 眞木希実

私は、メイプル祭が大好きです。特に、今年は音楽発表が復活し、音楽好きの私は「絶対に成功させよう」と意気込んでいました。今回は、そんな私が3週間の練習期間で感じたことを書こうと思います。

私は合奏でドラムセットを担当しました。吹奏楽部に所属していたことがあったので、ドラムは叩いたことがありますが、それは3年も前の話。流石に腕も落ちていました。そんな中、迎えた初めての中等部合同音楽。案の定、上手くはいきませんでした。最初はこんなものかと思いつつも、自分の演奏に自信が持てませんでした。ドラムは意外と重要なパートです。ドラムが崩れると悲惨なことになると私は考えていました。そして、「私がこんなに重要なパートをしてもいいの？」とグルグル考えていました。よく出る私の悪い癖です。

本番3日前、私はある動画を見つけました。吹奏楽部の演奏会の動画です。「ビューティフル・ネーム」という曲で、私が演奏していたのはタンバリンでした。とても人に見せられるものではありませんが、動画の中の私はとても堂々としていました。信じられないとは思いますが、本当です。タンバリンという小さな楽器でも、堂々としていたのです。

私は動画を見て、なんだか悩むのがおかしく思えてきました。「5年生の自分がこんなに堂々と頑張っているのだから、今も出来るはず」と思うようになりました。

前日の練習も当日の発表も、正直に言って記憶があやふやです。本番の気持ちを正確に書くことは出来ませんが、確実に私は楽しんで演奏できたと思います。なぜなら終わった後、全身が熱くなったからです。この感覚は、私があの演奏会で、舞台裏にはけたあとの感覚とそっくりです。そんな感覚を再体験出来るなんて、それほど素晴らしいメイプル祭だったのでしょ。

私はこれが最後のメイプル祭でした。最後にこんな体験ができたことは、私の大切な思い出です。



【その他・連絡事項】

コロナ感染症対応の変更

《レジャー旅行後の遠隔授業》

- ・ 現行の遠隔授業に関する本校内規では
 - ① コロナ感染症対応が理由の場合
 - ② 欠席が長期間にわたる場合（不登校や長期にわたる疾病・怪我等）となっています。
- ・ 「レジャーで旅行した場合は、コロナ対応として遠隔授業を行わない」と変更します。現行の実施ルール変更なので、施行時期については猶予期間を設け混乱を防止します。

施行：令和3年度3学期始業日

《受験一時帰国の遠隔授業と学習保障》

- ・ 今年度は昨年度の反省をもとに、4月から「特定に理由以外、遠隔授業なし」としています。
 - 昨年度反省
 - ① 病気の場合、無理をして遠隔授業に参加せず、治療・療養に専念すべきである。
 - ② 受験等の理由で日本国内から本校の遠隔授業に参加することは、時差の関係から健康上成長期の児童生徒には望ましくない。 ※1週間から2週間程度を限度にすべき。
 - 特定の理由
 - ① コロナ感染症の影響を受けた理由がある場合
 - ② 不登校や病気・怪我等の理由により、欠席が長期にわたる場合
 - 今後の対応
 - ① 受験帰国で兄弟が帰国に同伴する場合は原則的に、国内学校への「体験入学」を勧める。
 - ② 日本国内での体験入学が実現しない場合（拒否・受入れ校不在等）は、遠隔授業以外の「学習指示や支援」を本校が行い、学習保障する。

施行：令和3年度当初

《同一家庭の感染者やワクチン接種者の扱い》

- ・ 現行の本校内規「同一家庭の感染者やワクチン接種者の扱い」は、CDCガイドラインの推奨規定より厳しい内容となっています。

本校内規 「家庭内で感染者・濃厚接触者がいる場合、ワクチン接種者も自宅待機」
CDC 「家庭内で感染者・濃厚接触者がいる場合、ワクチン接種者は、特に風邪症状がなければ自宅待機不要」

- ・ 今後は、CDCガイドラインに沿ったものに変更します。現行の実施中の校内内規変更なので、施行時期を明示し混乱を防止します。

施行：令和3年11月1日

☆**煩雑なお願いをたくさんしてしまいます。前人未達のコロナ感染症対策として、「児童生徒の健やかな成長」を願っての取組です。ご理解・ご協力を頂けると幸いです。**

【今後の予定】

10 月			11 月			
日付	曜	行 事	日付	曜	行 事	
1	金		1	月	<教育相談月間> ⑦全校集会	
2	土			2	火	
3	日			3	水	
4	月			4	木	
5	火		5	金	⑥⑦児童生徒総会	
6	水			6	土	
7	木			7	日	第2回英検二次
8	金			8	月	避難訓練
9	土		9	火	期末テスト(中)	
10	日			10	水	期末テスト(中)
11	月			11	木	Veterans Day
12	火			12	金	
13	水		13	土		
14	木	②キャリア教育講演会(初)	14	日		
15	金	移動教室(初)パンプキンピッキング	15	月		
16	土		16	火	おにぎりの日	
17	日		17	水		
18	月	保護者面談(9) バス・ピック会議 ジャコランタン作り(初)	18	木		
19	火	保護者面談(9) 学力診断テスト(9) バーズSC 来校	19	金	社会科見学(3) 食品工場見学	
20	水		20	土		
21	木	⑤航空教室(初) ⑦卒業生卒業個人撮影 保護者面談(9)	21	日		
22	金	保護者面談(9)	22	月	⑥ふれあい天文学	
23	土		23	火	⑦委員会活動	
24	日		24	水	早帰り 13:30 下校	
25	月	後期生徒会役員選挙(中) PTO 定例会	25	木	Thanksgiving Day	
26	火	研究授業による早帰り 14:15 下校	26	金	The Next Day of Thanksgiving Day	
27	水		27	土		
28	木	新体力テスト ⑦委員会活動	28	日		
29	金	ハロウィンイベント	29	月	保護者面談Ⅱ 15:25 下校	
30	土		30	火	⑦全校集会 保護者面談Ⅱ(1~8) 15:25 下校	
31	日					

※コロナ感染状況の変化によって上記予定は、変更になる場合があります。
喫緊に発出される学年通信・学部通信等で再度、ご確認ください。